

とわってい 埼玉王

第一回埼玉県国際ジュニアサッカー大会に

タイチームも参加

去る三月二十九日から三日間、

第一回埼玉県国際ジュニアサッカー大会(埼玉新聞社など後援)

が開催されました。大会は十二歳以下の選手によるもので、県内選抜による十三と海外から招かれた十一、計二十四チームで争われました。タイからの参加もあり当友好協会ではボールのプレゼントをしたり、八潮市の会員宅にホームステイするなどの協力をしました。

タイチームは予選リーグを一位で突破、埼玉スタジアムで行われた決勝戦で、西部地区選抜と一対一の好試合を演じましたが、PK戦で惜しくも破れました。しかし五位決定戦で韓国の蔚山市チームを一对ゼロで破るという好成績を収めました。

原会長の代理として応援に足を運んだ武州ガス(株)の原社長は、「タイチームは、パス回しなど専門的な訓練をしている様子で技術が高く、次回が楽しみ」と話していました。



第1回 埼玉県国際ジュニアサッカー大会
1ST SAITAMA INTERNATIONAL JUNIOR FOOTBALL TOURNAMENT U-12

タイチーム(予選リーグが行われた岩槻文化公園陸上競技場で。後列右二人が会長代理の原氏と渋谷氏)▼

▶土屋知事(中央)と各国チームの代表

試合後、原会長代理より一人一人にサッカーボールが手渡されました。



三年間の確かな足跡



会長
原 宏

土屋埼玉県知事のご指導ご支援の下に、当友好協会を設立し、早や三年を経過致しました。この間、空白もなく確かな活動の足跡を残すことが出来ましたのは、ひとえに役員を初めとし会員各位のご協力の賜と深く感謝申し上げます。

昨年は前島様、斉藤様、笠井様の役員就任を得て、タイの進学や就職が困難な女子の自立支援の活動も始まりました。ガルニー奨学金に始まり、お茶の種子贈呈、大学、高校生の交流事業、第一回埼玉県国際ジュニアサッカー大会参加のタイの子供達への支援と活動が広がってきたことを大変嬉しく思っております。

二年前に贈ったお茶の種子は、大きなものは六十センチも成長していると、元県立がんセンターの藤木様からご報告をいただいております。今後とも多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。



こんなに大きくなりましたと、
マイトリー氏と藤木氏

「もつと長い期間勉強したい」

タイの高齢者介助計画を支援

当友好協会では昨年、ガールスカウト連盟埼玉県支部の要請を受け、タイの高齢者介助計画事業を資金援助というかたちで支援しました。この事業は具体的にタイの女子学生に高齢者看護助手としての専門技術を習得させるというもので、昨年七月から三ヶ月間、バンコクの看護大学で実施されました。

九月二一日、その卒業式が同大学で行われ、当友好協会の幹事でもあるガールスカウト連盟埼玉県支部の笠井和子氏と当友好協会タイ事務局の佐藤氏と小河原氏が出席しました。卒業学生からはもつと高度な看護技術を習いたい、もつと長い期間勉強したい、などの感想が聞かれたそうです。



向かって左より 小河原、笠井、佐藤氏

なお、昨年七月夏休みを利用して、同事業における看護大学での救急法の実習に参加したガールスカウト埼玉県支部団員から感想文が届きました。

勉強熱心に感銘

ガールスカウト連盟埼玉県支部

細井香代子さん

普段あまり使う機会のない三角巾を使った救急法を教えるという事で、少しとまどう所もありましたが、タイの学生達がとても覚えが早く、集中していたので、順序よく進められたと思います。

私が一緒にやったタイの学生の子たちは、私が例として行うのを真剣に見ていて、すんなりと覚えてくれました。そして、何度も自分達で練習していました。また、アゴを覆う方法を教えてもらった時も、とても丁寧にわかりやすく教えてくれました。

後から、彼女たちが、貧しい家庭の子で、生計を立てる為にとっても勉強熱心であると聞き、感銘をうけました。そして、日

本の豊かさ、日本とタイとの生活環境の違いなどをつくづく感じさせられました。

スカウトにとっても、私達リーダーにとっても、今回の体験は貴重なものになったと思います。是非、また機会があれば今回のような経験をしてみたいと思います。



負けずに

夢に向かって進みたい

ガールスカウト連盟埼玉県支部

高瀬 絵美さん

私達が三角巾の使い方をお教えした後、彼女達は、私達に胸を怪我をした時、あごがはずれた時の二つの対処法を教えてくださいました。私も必死に覚えしました。

最後に少しでも交流の時間があり、私は教えてくれた人達に、名刺と五円玉を使ったクラフトをあげました。そうしたら、その彼女の後ろに、一人また一人と増えてきて、名刺が全部なくなってしまうほどビックリし

ました。

私はこの看護学校訪問で、第一にうれしく思った事は、彼女達とふれあえた事です。本当に言葉で通じなくても、一緒に笑うことができるということを知りました。私は英語もよくわからず、タイ語もさっぱりわからないけど、彼女達の夢に向かってつき進む気持というのが、ひしひしと伝わってきました。そして、私も彼女達の気持に負けず、夢に向かってつき進んで行きたいと思いました。(抜粋)

ダルニー奨学金 新規授与者



サムリー
タムソン
中学1年
13歳



ランパン
スパンナム
中学1年
12歳



ソムチャイ
フィウワン
中学1年
13歳



スタロッド
ミーカウ
中学1年
12歳



サアイト
プロムソン
中学1年
13歳



ウイナイ
サイクローン
中学1年
14歳



ポーンワリ
フィウングラム
中学1年
13歳



ワラパ
クラハン
中学1年
13歳



プラタム
ノーラディー
中学1年
13歳



ピンピアイ
サオパドン
中学1年
12歳



バンコク週報の一面トップ記事で報じられました

当会顧問の山口泰明代議士が タイでの四方国閣僚会議に出席

当友好協会の顧問である衆議院議員の山口泰明氏は、外務大臣政務官を務めていた、昨年十一月二十二日、「東西経済回廊」に関する四方国閣僚会議に出席しました。この会議の議長は、タイのスラキアット外相が務め、他にラオスのソムワット副首相兼外相、ベトナムからニエン外相が出席しました。会議では、「東西回廊」東部地域の経済開発についての論議が繰り広げられ、山口政務官は今後も同地域開発を積極的に支援していくことを約束しました。「東西回廊」の東部地域とは、タイ東北部コンケン、ムクダハンからラオスのサバナケットを経てベトナムのダナンに至るエリア)

会員企業とも 意見交換

二十日にはバンコク市内のヒルトンホテルで斉藤タイ臨時代理大使主催の夕食会が開かれ、タイに進出している当友好協会会員企業が招かれ、山口政務官と活発な意見交換をしました。出席した会員企業は次の八社です。丸広百貨店、あさひ銀行バンコック、ホンダオートモービルタイランド、パイオニアマニユファクチャリングタイランド、UIエレクトロニクスタイランド、新電元(泰国)(株)、タイ国泉ピストン製造(株)、タイホンダ製造有限公司。



山口代議士を囲んで話し合う会員企業の皆さん

チュラポーン王女来日 琴の演奏を楽しむ

昨年九月タイのチュラポーン王女が来日した際、タイ大使館より当友好協会の原会長に対して、日本の琴の演奏が聞きたいとの要請がありました。原会長が急ぎ県内の知人で、琴の名演奏者として知られる、清水和鳳様、渡辺園通様に依頼をして演奏して頂き、王女は二人の演奏を大変楽しくお聴きになりました。また、自らも持参した中国の琴を演奏なさいました。



▲中国の琴を演奏する
チュラポーン王女

▼演奏後の奏者に熱心に質問していました。



川越の喜多院で。前列中央は川越のシルバーガイドさん

チュラ大学生 日産ディーゼル工業や 川越蔵づくりなどを見学

埼玉大学経済学部とチュラロンコン大学との学生交流行事が、今年も三月十八日から六日間あり、十八日には、埼玉大学構内のきやら亭で同大学と当友好協会が共催で歓迎会を開きました。当会からは原会長をはじめ十三名の関係者が出席しました。また二十二日には、事務局が同行して上尾市の日産ディーゼル工業の見学と川越蔵づくりなどの見学の案内をしました。



日産ディーゼル工業の見学風景



当友好協会事務局のある武州ガス(株)本社で

学生達は日産ディーゼル工業では大型トラックの生産ラインの見学やビデオにより、同社の経営方針や世界に向けた販売戦略などの説明を受け、その後当友好協会の事務局が置かれている武州ガス(株)本社を見学しました。川越市内見学では満開の桜に大喜びで、盛んに記念撮影をしていました。また菓子屋横丁では、からみモチに顔をしかめたり、けん玉に興じたりと日本情緒を堪能した様子でした。



歓迎会で挨拶する埼玉大学学長

タイにアクセス

会員 VOICE

タイは私の心のホスピタルです

川越市 福原みどりさん



7、8年前、タイに興味を持ち、話し、書き、読みたいとタイ語を学び始めました。とてもいい先生に巡り合え、先生を通じてタイにも知り合いができ、これまで10回以上タイを訪れました。一人で行くことが多いのですが、怖かったりいやな思いをしたことがありませんね。タイの人は皆とても親切で、いつも助けていただいています。

気候も寒さに弱い私には辛いで、辛いのも苦手ですが、辛くない大好きな料理も沢山あります。水も合っていてタイにいる間は湿疹が出ないほどで、私の前世はタイ人？と思うほどです。

おととしと今年、タイ語学習用本の出版のお手伝いもしました。埼玉・タイ王国友好協会には私にも何か出来ることがあるかなと思ひ、入会しました。

大使館庭で水かけまつり



タイでは、人間が生きるのに欠かせない大切で、聖なる水を仏像に掛け、また人々もお互いに掛け合って新年を祝う水かけまつりという風習があります。

タイの新年は日本の4月に当ることから、4月13日タイ大使館庭で、関係者が招かれ、その水かけまつりが行われました。参加者はまず入り口で、仏像にお参りし銀製カップで水を掛けた後館庭に入り、タイの踊りや屋台で作るタイ料理の数々を楽しみました。



昨年11月着任したカシット・ピロム新大使と当友好協会関係者



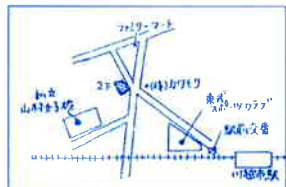
タイ料理「ランマイ」ランチメニューも充実



タイ料理は辛いし、においも苦手と敬遠するのは損、ランマイのタイ料理はそんな思いを持たせてくれる。99%は日本人客だという。「タイ料理には辛い料理もたくさんあります。決して日本人向けにしているわけではない」と話すのは女性オーナー。タイ育ち、料理好きで様々な国際的イベントへの出店歴を持つ。

定番のグリーンカレーは720円、人気の生春巻きは2本で480円、えびの刺身650円。上級の香り米を使っているということでタイ米がとても美味しいのに驚く。ランチメニューは5種、スタンド席もあり、一人でも気軽に立ち寄れる。

■川越市田町5-1
田町ビル2階
☎049-226-8885
■営：AM11:30~PM11:00
■休：月曜日



タイアラカルト

第3回タイ・フードフェスティバル

VOL.6

5月11日(土)~12日(日)

10:00~20:00

代々木公園イベント広場

回を重ねるごとに内容が充実。今回から埼玉・タイ王国友好協会も後援団体になっている。タイ料理のハシゴも楽しいし、ドリアン以外の珍しい果物もカット販売しているので食べてみよう。雑貨や食材も市販より安いのでお買い得だ。お疲れの人にはタイマッサージがオススメです。

詳しくは <http://www.thaiembassy.or.jp> をご覧ください。

★来場の会員に記念品プレゼント

(11日12時~1時半 時計塔の下で)

タイ事務局連絡先

バンコクのUIエレクトロニクス
タイランド内

TEL 662171217290

編集後記

●中国琴の演奏を学び始めて6ヶ月程度であるというチュラポン王女の才能、技術には感心しました。一芸に長けている人は…。(Y)

●いよいよワールドカップサッカー大会が近づいてきました。あのタイチームの子供たちの埼玉での経験が将来に花開けばいいなあ…と。(H)

●会員VOICEの福原さんのお話を聞いて、タイ語は無理！と最初から諦めていた自分を深く反省。次号でそのタイ語教則本の紹介をしたいと思います。(O)

会員募集中

埼玉・タイ王国友好協会では、多くの県民の皆様によりタイ王国を理解していただき、友好活動を積極的に進めていくために会員を募集しています。

年会費 法人会員 2万円
個人会員 2千円

申し込み 埼玉・タイ王国友好協会事務局

問い合わせ TEL:049-247-5428 FAX:049-246-2118

(武州ガス管内)